

藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.10 発行日 2013年10月31日
社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。



生活介護 平野西事業所

《一泊旅行に行ってきました》



10月10～11日ユニバーサルシティに行ってきました。

もちろんメインはUSJ!!アトラクションやパレード、ハロウィン仕様のディナーにお土産選び♪閉園まで存分に楽しんでできました。普段あまりしない夜遊びでホテルに着くとコテッと寝てしまう方も(笑)近場の旅行でしたが、楽しんでいただけた様子でなにより!みなさん、お疲れ様でした。

また、今回ボランティアの参加をしていただき、とても助かりました。参加して頂いたボランティアの方、ご協力ありがとうございました。



記事担当 榎本

～納涼祭～

8月3日、平野南連合町会が主催する納涼祭が平野南小学校のグラウンドを使って今年も開催されました。私たちひらのもパターゴルフやわなげなどを準備して参加しました。当日はたくさんの子もたちが遊びに来てくれました。地域の納涼祭ということもあり、障がいを持たれた方もヘルパーさんと遊びに来ている姿をみかけました。あたりまえの事ですが、一緒になってゲームをしたり、かき氷を食べたりしながら楽しく過ごしている様子を見ると『ええ感じやな～』とってしまいます。もしかすると地域の方の中にも同じように感じられた方々もいらっしゃるかもしれません。これからもよりたくさんの方に『ええ感じやな～』とってもらえるように、障がいがある方への理解を一層深めることができるように地域交流の場にもっと参加していきたいと思いました。

記事担当 山川

ヘルパー日誌

10月になり涼しくなってきたて過ごしやすくなりましたね。

今月30日にはハロウィンの日がやってきますが、皆さんはパーティーなどされるでしょうか？ ちょっと早いですが9月に利用者さんにご自宅でパーティーをさせていただきました。仮装をし、手作りのお菓子などを食べとても楽しい時間をすごせました。

今は100円ショップなどで、可愛いハロウィンの飾り付けや、コスチュームなどが売っていて手軽に仮装などできるので、パーティーをする方は是非100円ショップを覗いてみてください。

こうした季節ごとのイベントを通して利用者さんとの思い出が沢山できるのがとても嬉しく思いながら仕事をさせていただいています。

記事担当 久堀

活動報告 社会福祉法人藍くれよん・第二くれよん 地域生活支援センターHIRANOくれよん ハロウィーン週間

今年も去年に引き続きくれよんではハロウィンパーティを行いました。

創作週間では1人ひとりカボチャやおばけのお面を作りました。同じ型紙だけど、それぞれの個性が出ており色々な顔したお面が出来あがりしました。フロアの飾りつけも子どもと一緒に飾り付けてハロウィン仕様になっています。

そしてメインのハロウィンパーティではパンプキンマンに仮装した職員が登場！！今回は1人ひとりくじを引き、そのお題が出来たらお菓子をもらえるというイベントでした。お菓子をもらうために子ども達みんな頑張っていました。子ども達、また職員もハロウィンパーティを楽しむことができました。

これからも子ども達に楽しんでもらえる様なイベントを職員みんなで企画していきたいと思います。



記事担当 辻本

活動報告 ひらの

「なかま会を始めます」

ひらのでは利用者が中心となって自分たちのことを決める会があります。それが毎月25日に行うなかま会です。現在取り組んでいるのが次月のお茶係などの係りをくじ引きにより決定することです。当日はくじの準備から司会進行まで利用者が中心となって進められています。午後からの活動を普段より少し早く終え「なかま会を始めます」の声かけで会がスタートします。前は順調にくじ引きが始まっていたはずがいつのまにか一度引いたくじの紙を再び箱にもどしてしまうといったハプニングがあるなど失敗もありましたが、それでも進行役の利用者は一生懸命取り組んでいました。現在は係りを決めることが主な活動となっていますが、今後は旅行やもちつきなどの行事についても事業所サイドから積極的になかま会に働きかけ、事業所となかま会が一緒になって活動できるような活発な会に発展できればと思います。

記事担当 山川

活動報告 藍(共同生活介護)

ケアホーム藍の余暇時間の過ごし方を紹介させていただきます。

共同生活故、何気に使っていることば等、気兼ねが無いよう余暇時間は自由に過ごして頂いています。スポーツ番組を楽しむ人、マンガ本をみてうとうとする人様々です。

今年の暑い夏は少し大きめのTシャツにペイントしました。型に絵の具を入れ、花や家を描いたりセーラームーンの大好きな人は鉛筆を使いTシャツ1面に目力のあるタキシード仮面様とセーラームーンが个性的でした。

また、物作りで幸せが結えますようにと細やかな願いを込めてパワーストーンのスレット作りも試みました。素敵なスレットが出来上がりました。

これからの寒い季節、何か作りたと思うならばなんといっても編み物です。最初は「三日坊主もずっと繰り返せば立派な継続となり」と思っていたのですが今年一年中編み物にはまっている人もいます。棒針、鉤針を使い、マフラーや膝掛けプレゼント用にマフラーを7本位編んだ人もいます。

个性的作品が沢山でき、あらためて個性を伸ばすために必要なのは、自由なのだと感じました。頑張る力は、本当にやりたいことに使いたいと根気よくがんばる利用者さんに”あっぱれ”です！

これからも前向きで自由にのびのび生き生き生えるために好きなことを見つけチャレンジして頂きたいと思います。



記事担当 児玉

～牛乳パック 感謝～

生活介護で行っている牛乳パック回収の取り組みでは、毎週金曜日に生活介護のメンバーの方々が法人内の各事業所に牛乳パックの回収に来られます。

いつも賑やかで元気な声が事業所に響いて、牛乳パックを集めている事業所側にとってもメンバーの方々が来られるのを楽しみにしています。

このたび、生活介護の方から「いつも協力してくれているお礼に」と手書きの感謝状をいただきました。

協力する側、協力してもらう側、両方の温かさと思いやりを感じることができて嬉しく思います。今後ともご協力よろしくお願ひします。 記事担当 広報委員（的場）



～体調管理にご注意を～

夏から秋へ季節は移りつつあるようで、朝夕は随分過ごしやすくなりました。でも、こんな季節に体調を崩してしまう人って多いですね。

原因の一つは気温の変化。それが体温を調整している自律神経にストレスを与え、免疫力や抵抗力が弱まってしまいます。また、この時期は食欲不振や紫外線の影響などによる夏の疲れが肌荒れや抜け毛などとしても表れやすくなっています。

季節の変わり目だから体調を崩すのでは無く、日ごろの生活やストレス、食生活の乱れなど様々な要因に気温の変化が加わって症状が現れやすくなる時期なのです。

この時期体調を崩しやすい人は特にバランスの良い食事をとり、生活のリズムを整え、風邪を引かない様に温かくして寝るなど普段以上に健康を意識した生活を送るようにしてくださいね。

夏が長引いたことで秋は短いと言われています。スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋などそれぞれの秋を楽しめるよう、体調管理に気をつけて過ごしましょう。 記事担当 RM委員（渡邊）

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス : ainetnetwork@oct.zaq.ne.jp

フリースペース

季刊誌「藍サポ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス : ainetnetwork@oct.zaq.ne.jp

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

ホームページ : <http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html> または Google「藍サポートネットワーク」で検索